



# 国際通貨基金

コミュニケー  
ション局

(参考仮訳)

プレスリリース No.14/74  
即時解禁  
2014年2月27日

国際通貨基金 (IMF)  
米国・ワシントン DC

## IMF クリスティーン・ラガルド専務理事によるウクライナに関する声明

国際通貨基金 (IMF) のクリスティーン・ラガルド専務理事は本日、ワシントン DC で以下の声明を発表した。

「IMFは本日、ウクライナ当局から支援要請を受けた。我々はこれに応じる用意があり、数日以内に IMF の調査団をキエフに派遣しウクライナ当局と予備交渉を行う予定である。これにより、IMF は同国の経済状況の技術的かつ独立した評価を行い、また、IMF 支援プログラムの基盤を構築する政策改革について当局と協議を開始することが可能となる。同時に我々は、2 国間・多国間含め全ての世界のパートナーと、歴史的に極めて重大な局面にあるウクライナに対する最善の支援のあり方について協議を進めている。この点に関し既に支援を表明した多くの声明が発表されており、我々は心強く感じている」